

”帯”・”ポップ”をつくろう

3年 現代文講読
「読み」の共有をめざして本を紹介する 読書指導

ねらい

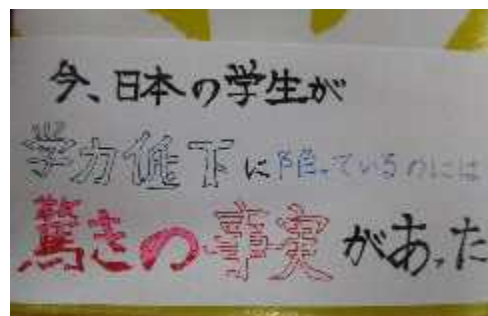
- 言語活動の充実を図り、クリエイティブな力を育む
- 読書の楽しさを知り、生涯にわたる読書習慣の形成の機会とする
- インプット（読む）とアウトプット（書く）を意識する

学 習 展 開

- ① 帯・ポップについての説明。
- ② まず、課題図書を「下流志向」（内田樹・著）とし、生徒20名が一斉読書をする。
- ③ 心に残った一文や感想をワークシートに記入しながら読む。
- ④ ワークシートに記入した内容を参考にして、帯を作成する。
- ⑤ 次に、自分の好きな本を選定し読書をする。
- ⑥ 心に残った一文や感想をワークシートに記入しながら読む。
- ⑦ ワークシートに記入した内容を参考にして、ポップを作成。
- ⑧ 完成した成果物は図書館に展示する。



帯の展示



完成した帯

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 司書教諭は日ごろから図書館活用について教科担当教員に周知し連携する。
- 学校司書は担当教員と相談して授業の手法や教材研究についての情報提供、生徒が使用する資料の準備を行う。
- 学校司書は生徒の活動を担当教員とともに支援する。事前打ち合わせにより決めた内容に合わせ、資料準備や会場準備（パワーポイントを映す液晶モニター・パソコン・オビを作るための紙の用意・文房具の用意など）を行う。

★指導のポイント

- ◆ 読むことと、書く（作る）作業を計画的に行うこと。（時間配分を明確に伝える）
- ◆ 既存の帯やポップを提示し、生徒の発想や構想を高めたり、見方や感じ方を深めやすくする。
- ◆ ワークシートには出典や今日読んだページの記入欄を設ける。

資料

「下流志向」内田樹著 講談社（集団読書の資料）
「帯のデザイン」ピエブックス（本の帯やポップについての参考資料）
朝日新聞「本の帯づくり」小学生ら楽しむ梅花女子大が指導 2018年06月12日など